

**Fresh Voice V5  
録画オプション  
インストールマニュアル**

第 001 版

2010 年 11 月 24 日



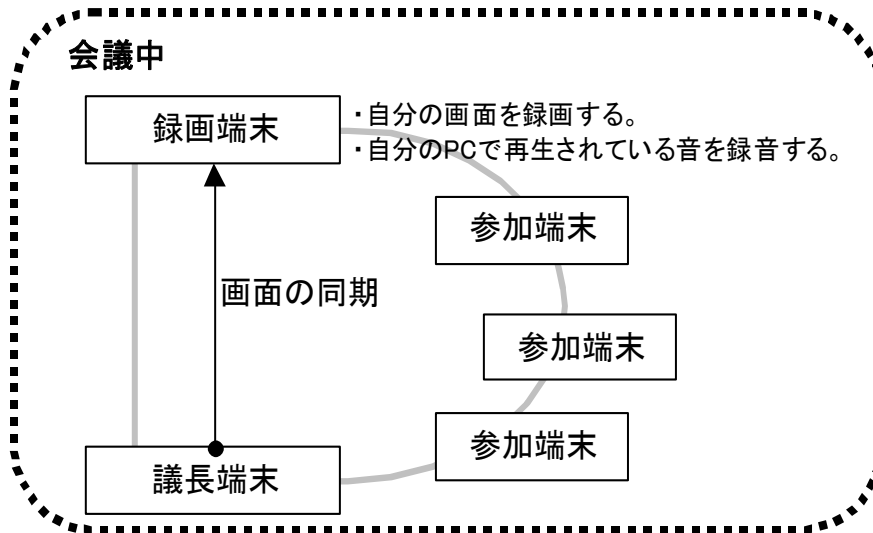
1. 概要.....	3
2. インストール手順.....	4
3. 環境設定.....	7
4. 使用方法.....	12
5. 会議の録画手順.....	12
5.1. 会議予約の録画手順.....	12
5.2. 即時会議の録画手順.....	13
6. アンインストール手順.....	14

## 1. 概要

当録画オプションは、Fresh Voice V5 にて行った会議を録画するためのオプションです。  
 専用の録画端末を用意することにより、録画機能を実現します。

概要は以下のようになります。

- ・ 会議開始と同時に 録画端末上の画面の録画を開始、会議終了時に録画ファイル(.wmv)を生成します。
- ・ 議長の画面遷移と録画端末が同期し、議長の見ている画面と同等の画面の録画を行うことができます。



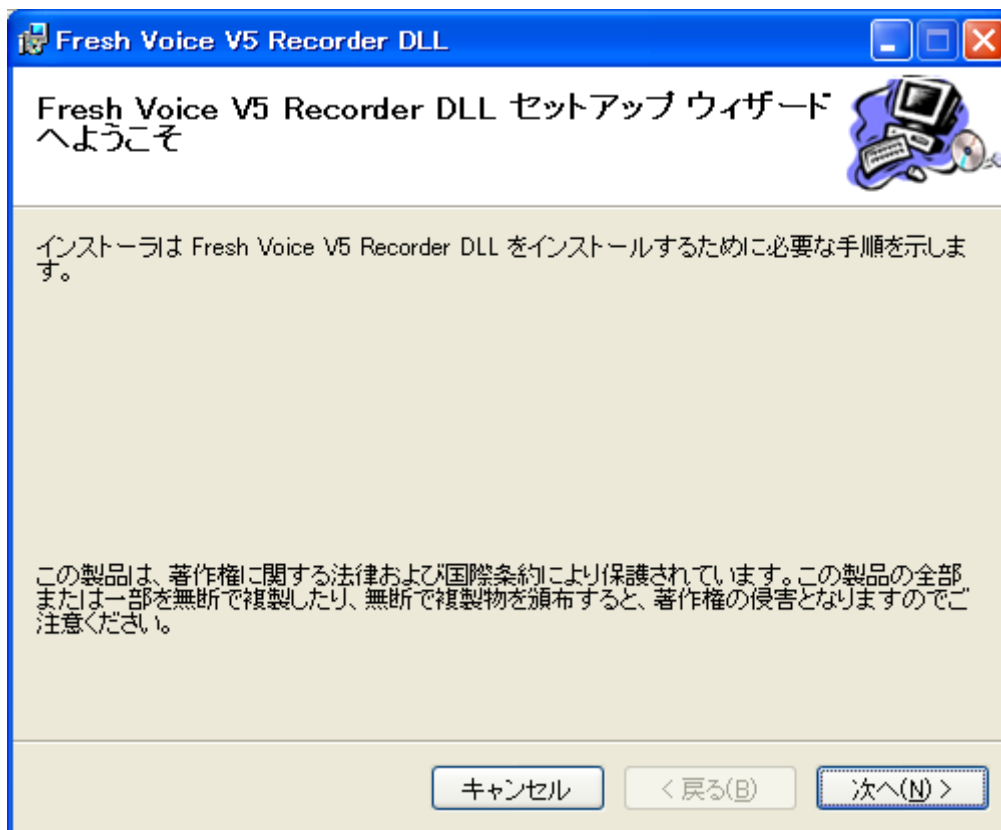
## 2. インストール手順

※インストールに際し、コンピュータの管理者権限が必要となります。管理者権限を持つユーザでインストールを行ってください。また、事前に FreshVoiceV5 UserClient のインストールを行ってからインストールを行ってください。

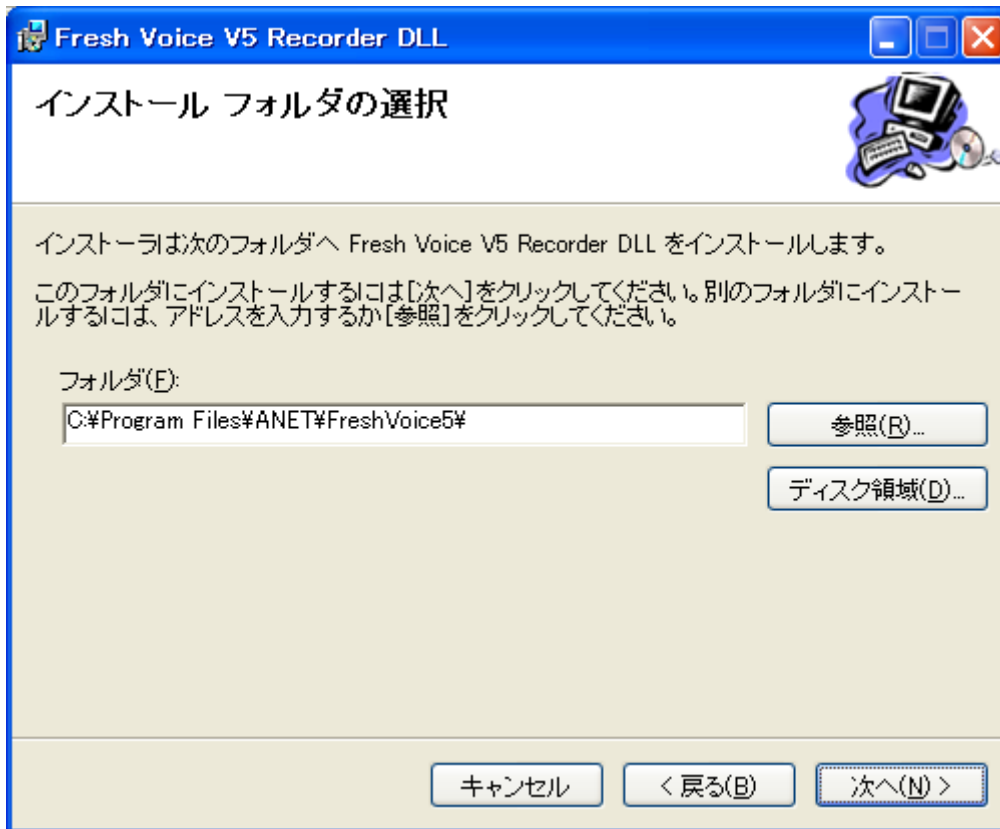
1. CD-ROM 内、Setup.exe をクリックします。
2. 「はい (Y)」をクリックします。



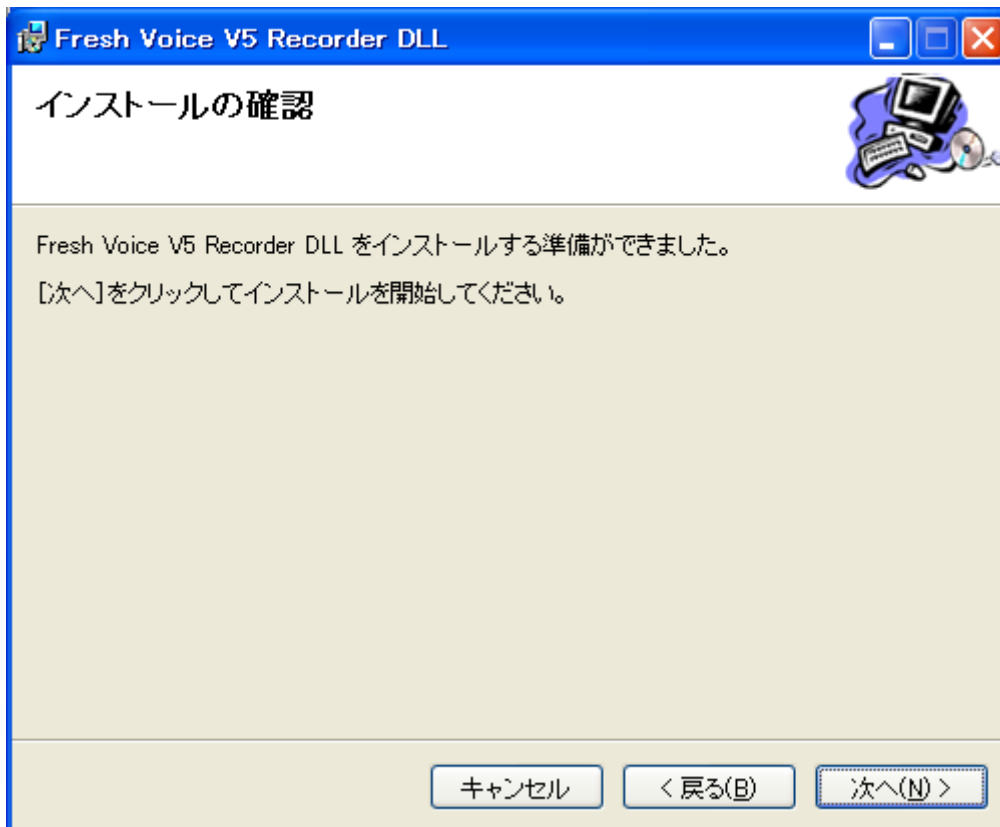
3. 進捗情報の表示の後、セットアップウィザードが表示されます。
4. セットアップを開始します。「次へ (N)」をクリックします。



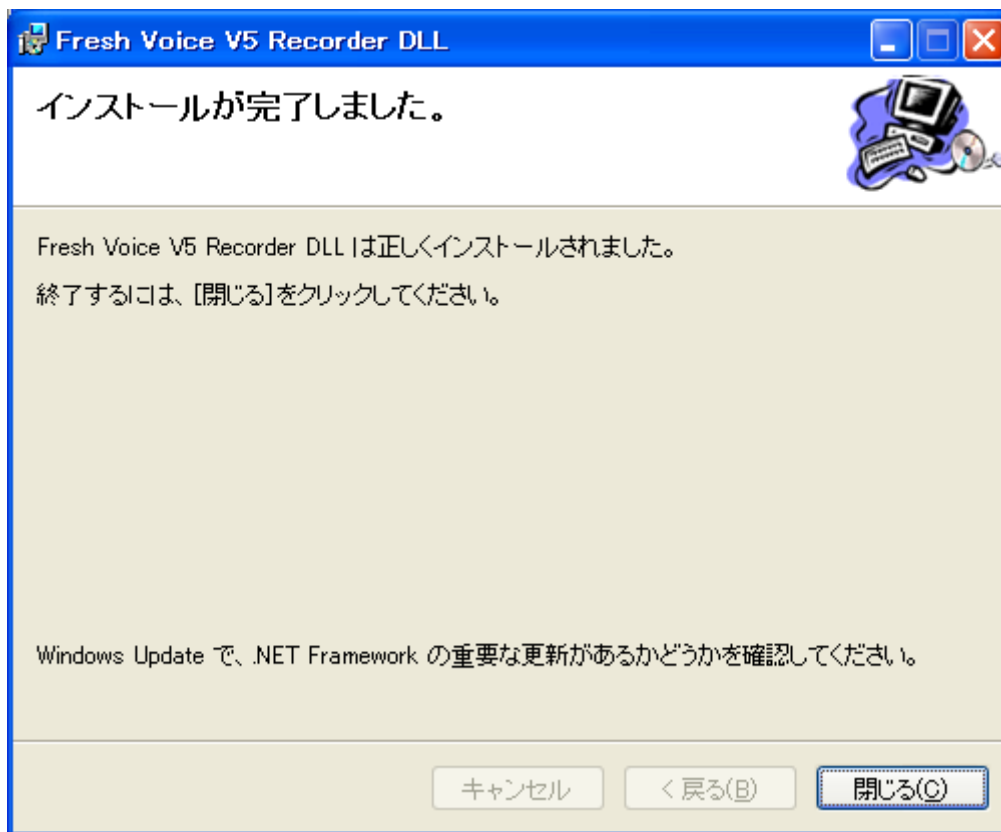
5. 「フォルダ (E)」に FreshVoiceV5 のインストールされているフォルダを指定した後、「次へ (N)」をクリックします。



6. インストールを開始します。「次へ (N)」をクリックします。



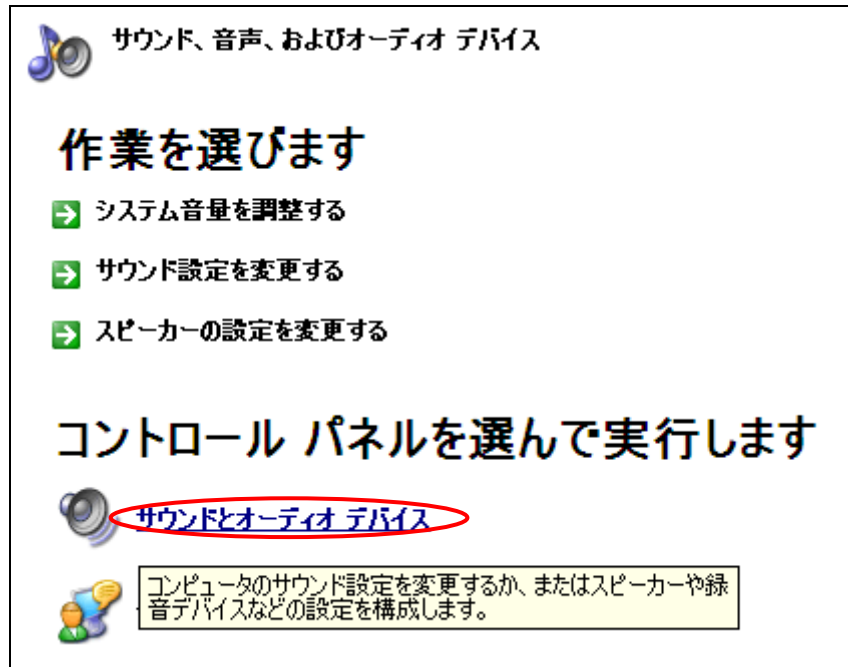
7. インストールを終了します。「閉じる(C)」をクリックします。



以上で、インストールは終了です。  
また、旧バージョンからの上書きインストールの場合も、同様の手順で行います。

### 3. 環境設定

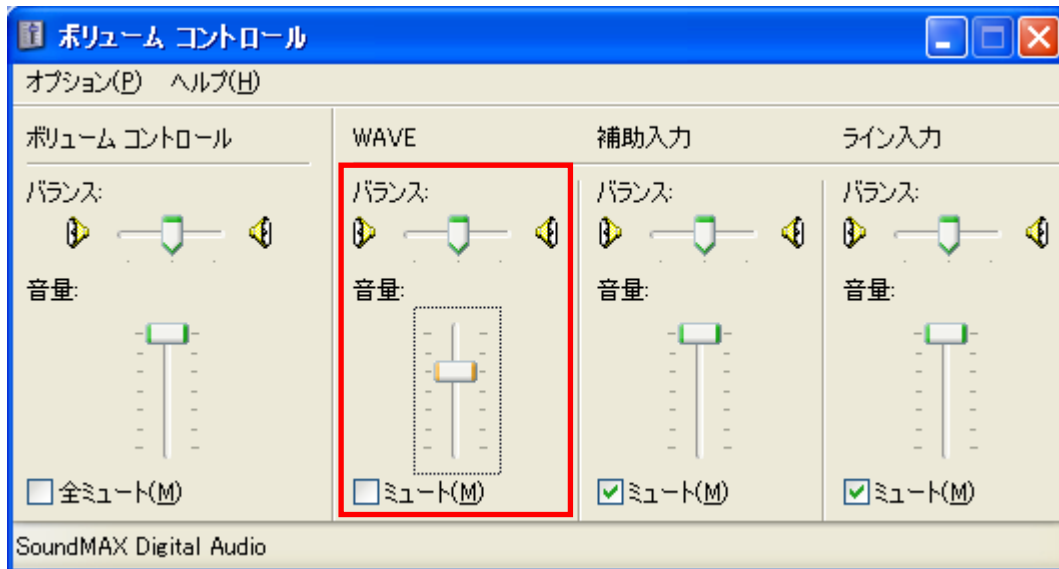
- 録画機能の使用にあたり、Windows の環境をそれに適したものに設定します。はじめに、音声録音についての設定を行います。スタートメニューより「コントロールパネル」、「サウンド、音声、およびオーディオ デバイス」、「サウンドとオーディオ デバイス」と選択し、「サウンドとオーディオ デバイス」パネルを表示します。



- 「サウンドとオーディオ デバイス」パネルから「音量」タブ、「デバイスの音量」セクションの「詳細設定」ボタンをクリックし、「ボリュームコントロール」パネルを表示します。



- 「ボリュームコントロール」パネルにある「ボリューム コントロール」「WAVE」のそれぞれの項目について、チェックボックスからミュートを解除します。それ以外の項目について、チェックボックスからミュートにします。
- 続いて、「WAVE」の項目について、その音量を 6 割～8 割程度に設定します。この設定は実環境テストの結果によっては、改めて調整します。

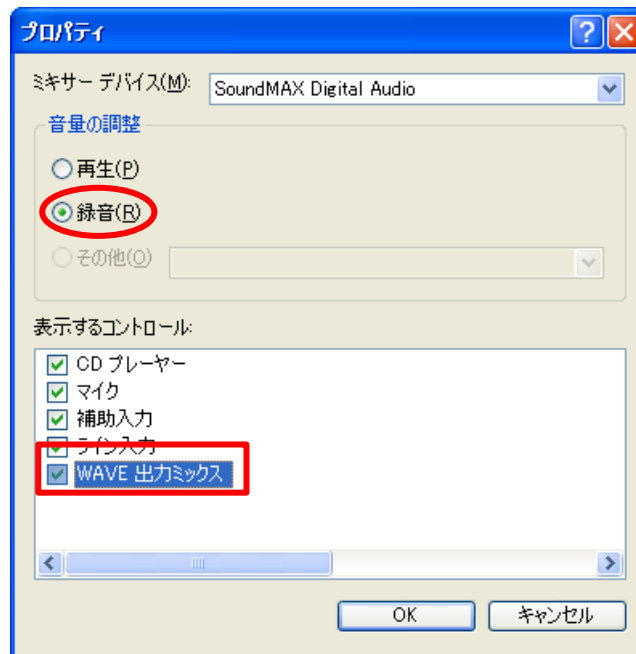


5. 次に、「ボリュームコントロール」パネルから「オプション」、「プロパティ」を選択し、「音量の調整」セクションから「録音」を選択し、「OK」をクリックし、「録音コントロール」パネルを表示します。このとき、パネル下部にて WAVE 再生ミックス(\*1)にチェックが入っていることを確認します。

\*1:環境によっては、「WAVE 出力ミックス」以外に、以下のような名称である場合があります。

【ステレオミキサー、モノミキサー、ミックスアウト、ループバック、ミキシング、Record Master、Stereo Mix】

上記以外の名称の場合でも、PC 上で再生されている音を入力と出来る項目があれば、それを選択してください。



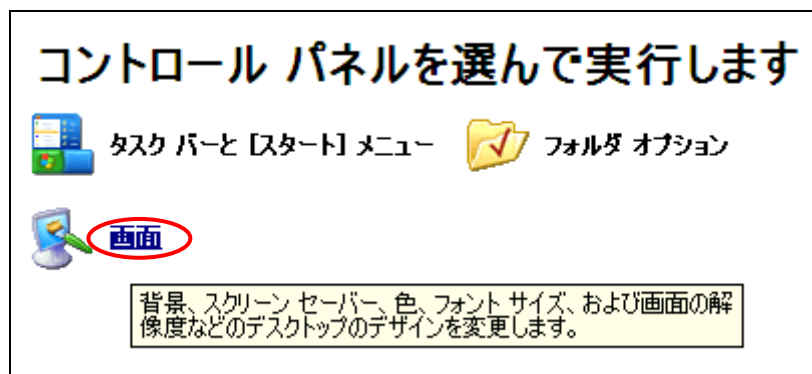
6. 「録音コントロール」パネルより、WAVE 出力ミックスの「選択」にチェックを入れます。また、音量は最低に設定します(\*2)以上で、音声録音の設定は終了です。

\*1:環境によっては、音量を最低に設定した場合、録画時に音声が正しく録音できない場合があります。実環境テストで問題が発生した場合は、最適な音量に再設定する必要があります。

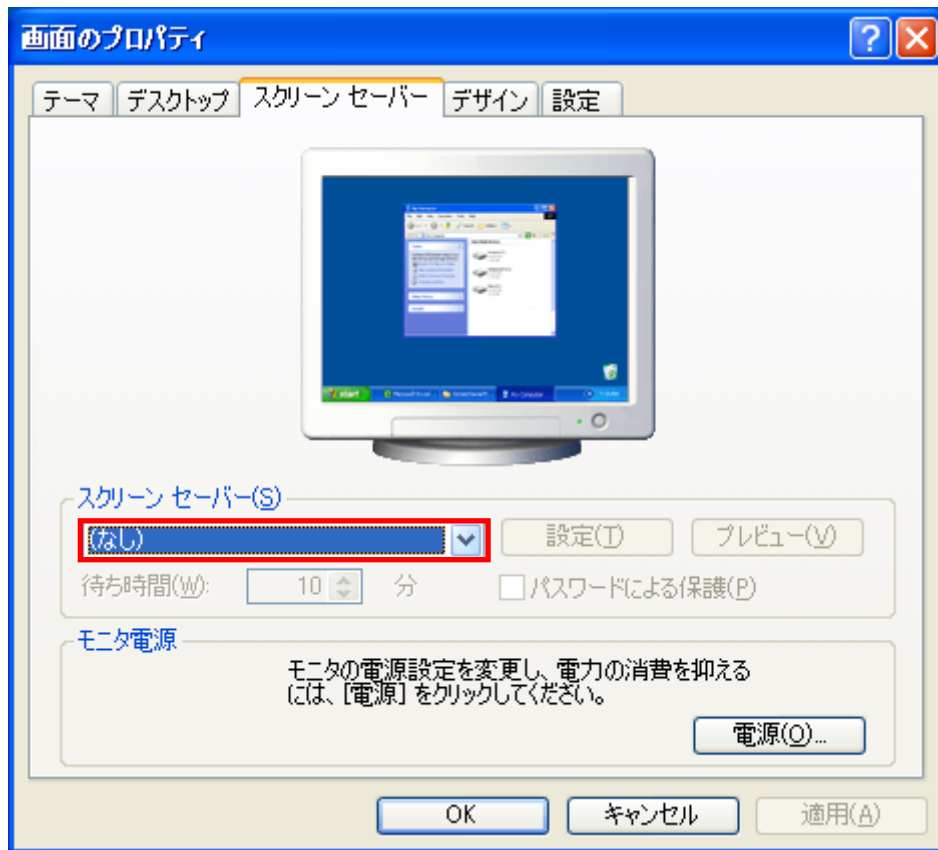




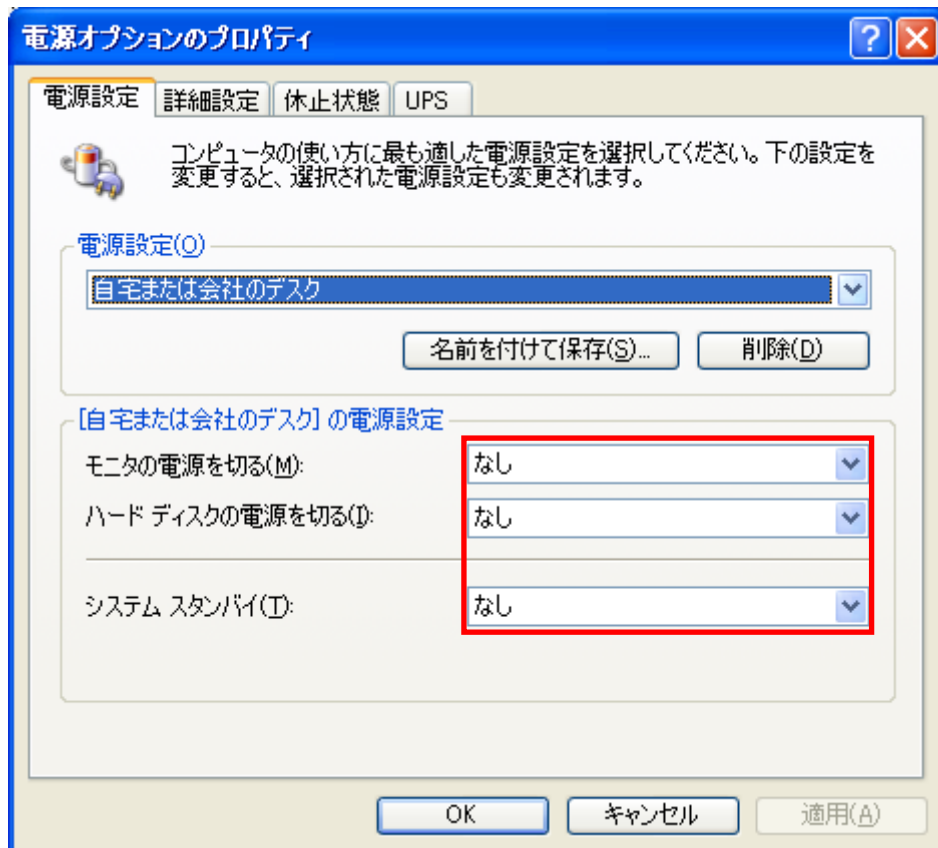
7. 録画端末において、windows の機能である「スクリーンセーバー」、および「システムスタンバイ」の設定が有効になっていると、正常な録画を行えません。そこで、これらのそれぞれについて無効とする設定を行います。また、画面の解像度及び画面の色の設定を録画環境に適したものに設定します。
8. スタートメニューより「コントロールパネル」、「デスクトップとテーマ」、「画面」と選択し、「画面のプロパティ」パネルを表示します。



9. スクリーンセーバー機能を無効にします。「スクリーンセーバー」のタブを選択し、「スクリーンセーバー」を「(なし)」に設定します。



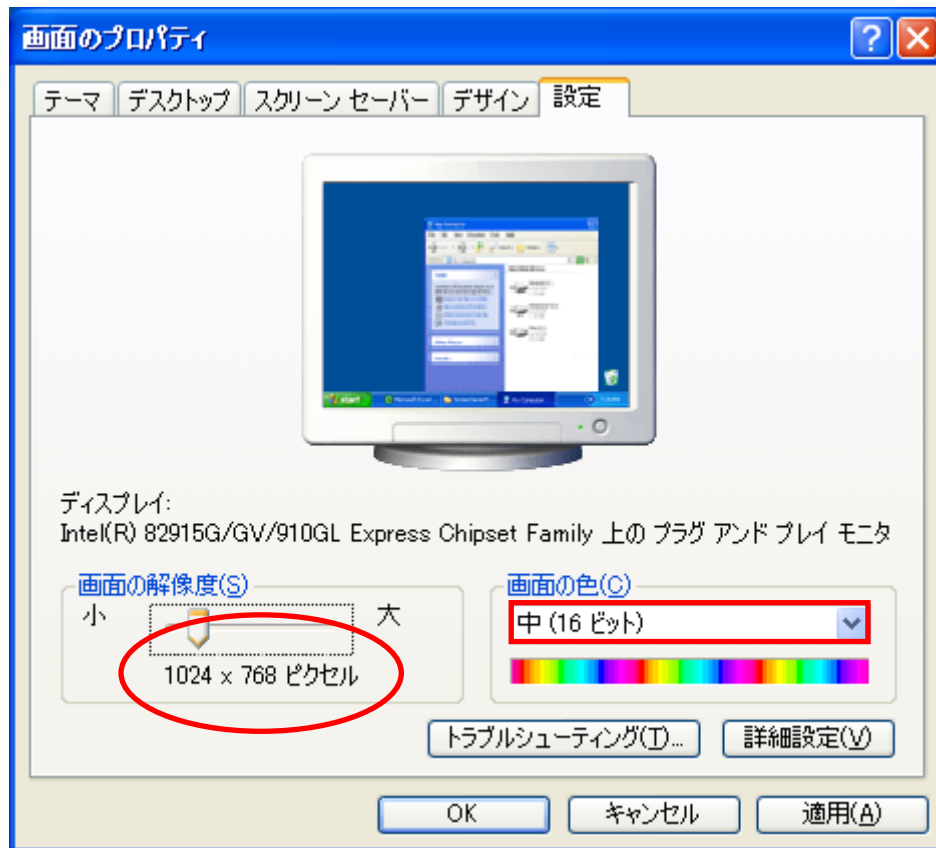
10. システムスタンバイ機能を無効にします。同じく「スクリーン セーバー」のタブから「電源」ボタンをクリックし、「電源オプションのプロパティ」を表示させます。「電源設定」タブを選択し、選択中の「電源設定」について、「モニタの電源を切る」、「ハード ディスクの電源を切る」、および「システム スタンバイ」について「なし」を選択します。



以上で、スクリーンセーバー、およびシステムスタンバイを無効とする作業は終了です。また、使用する PC によっては、その他の設

定項目によりスタンバイ状態になる場合も考えられます。その際は、その設定を無効にした上でお使いください。続いて、画面の解像度及び画面の色の設定を行います。

11. 画面の解像度及び画面の色の設定を行います。同じく「画面のプロパティ」から「設定」のタブを選択し、「画面の解像度」を「1024 × 768 ピクセル」に。画面の色を「中 (16ビット)」にそれぞれ設定し、「適用」ボタンを押下します。

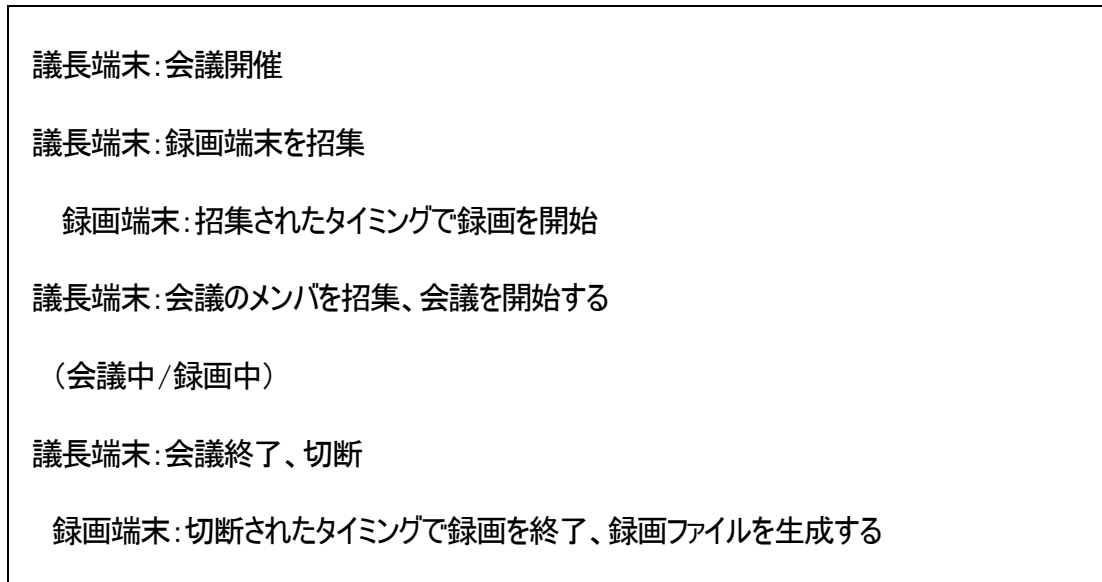


以上で、画面の解像度及び画面の色の設定作業は終了です。

12. 録画端末はその特性上、録画中は PC からの再生音を流しておく必要があります。再生音が行くことについて運用上問題がある場合は、Windows のサウンド設定からの「ミュート」等を行わずに、PC の出力ジャックに出力先のないプラグを挿すなどして対応してください。

## 4. 使用方法

- 録画端末で FreshVoice を起動します。サーバにログインし、オンライン(アイドル状態)となったことを確認します。
- 「機能設定・制限」ボタンを押下し、「音声機能設定」にある 2 箇所の「オートゲインコントロール」のチェックボックスについて、それぞれチェックが入っていない(OFF)ことを確認します。チェックが入っている場合は、そのチェックをはずします。
- 議長端末より、「オンライン」となっている録画端末を会議に招集すると、録画端末が録画を開始します。



会議録画実施の一例



タスクバー内、録画待機中(上)と、録画中(下)アイコン

- 会議の終了、または録画端末の切断と同時に録画を停止し、録画ファイルを作成します。  
録画ファイルは、デフォルトで以下のディレクトリに作成されます(例:Windows のルートディレクトリが C:である場合)  
【C:¥Documents and Settings¥ログインユーザ名¥My Documents¥FreshVoice】

## 5. 会議の録画手順

### 5.1. 会議予約の録画手順

新規会議予約画面で「参加者一覧」に録画端末を含め会議予約を行うことにより会議が録画されます。

会議名: 営業会議(毎週木曜日16:00~)

会議説明: 定例会議(日付指定なし、ミキシングモード)

開始日時: 1970/01/01 14 時 14 分  参加者以外には参照させない

終了日時: 2037/12/31 16 時 14 分  日付指定あり

会議モード: ミキシングモード  参加要請を自動的に許可する

グループから選択: すべてユーザ

ユーザー一覧:

名前	指定→
<input checked="" type="checkbox"/> 10-本社会議室	
<input checked="" type="checkbox"/> 20-札幌営業所	
<input checked="" type="checkbox"/> 30-東北営業所	
<input checked="" type="checkbox"/> 40-名古屋営業所	
<input checked="" type="checkbox"/> 50-大阪営業所	
<input checked="" type="checkbox"/> 60-四国営業所	
<input checked="" type="checkbox"/> 70-九州営業所	
<input checked="" type="checkbox"/> 80-大連工場	
<input checked="" type="checkbox"/> 90-モバイルP C	
<input checked="" type="checkbox"/> A0-録画端末	

議長: 10-本社会議室

参加者一覧:

名前

参加→

参加解除←

録画端末

- ① ユーザー一覧より参加者を選択すると共に録画端末も選択します。
- ② 参加→ボタンで参加者一覧に登録します。
- ③ 新規作成ボタンで会議の予約を行います。

録画端末が参加者一覧に登録されている会議は、録画端末が会議に参加した時点より録画が開始されます。また、途中で録画端末を会議に招集した場合は、その時点より録画が開始されます。録画端末が会議より退席させられた場合や、会議終了時に録画が終了します。

## 5.2. 即時会議の録画手順

電話帳より会議開催(即時会議)時に録画端末を招集することにより会議が録画されます。

選択	ステータス	名前	部署	役職
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	10-本社会議室	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	20-札幌営業所	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	30-東北営業所	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	40-名古屋営業所	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	50-大阪営業所	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	60-四国営業所	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	70-九州営業所	-	-
<input type="checkbox"/>	オンライン	80-大連工場	-	-
<input type="checkbox"/>	オンライン	90-モバイルP C	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	A0-録画端末	-	-

- ① 会議に招集したい拠点にチェックを付けます。この時、録画端末にもチェックを付けます。
- ② 一括招集ボタンで会議を開催すると共に、録画が開始されます。

途中で録画端末を会議に招集した場合は、その時点より録画が開始されます。録画端末が会議より退席させられた場合や、会議終了時に録画が終了します。

## 6. アンインストール手順

「コントロールパネル」「プログラムの追加と削除」「プログラムの変更と削除」より、「Fresh Voice V5 Recorder DLL」を選択し、「削除」ボタンをクリックします。画面の指示に従って、アンインストールします。